

*



令和4年6月号
 静岡市清水うみのごセンター
 TEL : 054-335-1148
 FAX : 054-335-1292

保育園・幼稚園・こども園訪問について
 6月から、各園へうみのご職員が訪問を行い、今後の支援に役立てたいと考えています。訪問するにあたり、相談したい事がある方は、早めにお知らせください。

6(月)		7(火)	8(水) 交流保育	9(木)	10(金)
園訪問	きりん 9:45 (生活)	ラッコ2 10:40 (親子遊び)	ラッコ1 10:40 (親子遊び)	パンダ2 10:00 (親子遊び)	園訪問
特別指導	A1 14:00 (感覚)	D 14:00 (生活)	B 14:00 (生活)	園訪問	G1 14:00
13(月)		14(火)	15(水) 交流保育	16(木)	17(金)
りす 9:45 (生活)	ひつじ 9:45 (生活)	ラッコ1 10:40 (紙遊び)	ラッコ1 10:40 (紙遊び)	パンダ1 10:00 (紙遊び)	園訪問
E 14:00	C1 14:00 (生活)	園訪問 ペアレントトレーニング* 13:30	園訪問	F2 14:00	G2 14:00
20(月)		21(火)	22(水) 交流保育	23(木)	24(金)
うさぎ 9:45 (生活)	しか 9:45 (紙遊び)	ラッコ2 10:40 (紙遊び)	ラッコ2 10:40 (紙遊び)	パンダ2 10:00 (紙遊び)	園訪問
園訪問	A2 14:00 (生活)	園訪問	園訪問	園訪問	園訪問
27(月)		28(火)	29(水) 交流保育	30(木)	
園訪問	園訪問	園訪問	園訪問	園訪問	
年中親子遊び 14:00	C2 14:00 (生活)	園訪問	園訪問	園訪問	

支援学級見学について
 年長の保護者対象に、区内の支援学級見学を予定しています。それぞれお住まい学区の小学校を見学します。日程等の詳細は決まり次第お知らせします。

清水特別支援学校見学について
 6月7日(火)午前に、学校説明進路相談(学校公開)が開催されます。参加希望の方は、園を通してお申込み下さい。(年長以外の保護者の方でも参加できます)詳細は掲示にてお知らせします。



6月活動のねらい



生活【洗濯】

—当日の持ち物—
マスク2枚
※着用しているお子さんは、
替えの1枚でもokです。

6月は洗濯に挑戦します！今の主流は洗濯機で、手洗いを
する機会は少ないです。そこで今回は毎日つけているマスク
の手洗いをしてみようと思います！

洗面器に水を汲む・洗剤を溶かす・洗う等手順を1つ1つ確
認しながらやっています。大人にとっては何気ない動作で
すが、子どもにとってはこぼさない様に運ぶ・こする・絞る
等ハードルが沢山あります。こういった動作は、バランス感
覚や、違う動きを同時に行う協調動作に繋がります！
親子で楽しく洗濯をしてみましょう！

感覚



見たり触ったりと、いろいろな方法で感覚を
使った遊びを楽しみたいと思います！家では出来
ない様なダイナミックな感覚遊びや、指先を使っ
た細かい遊びで、感覚を沢山使ってみましょう！



【紙遊び】

お花紙を使って遊びたいと思います！ぐしゃ
ぐしゃに丸めたり、ビリビリ破いたり、破いた
紙を上から落としてみたり、色々な方法で遊ん
でみます！最後は沢山破いた紙を使って…
どんなことをするのかお楽しみに♪

令和3年度 3月 みんなでほっとする会

～こだわりについて～

今回はこだわりをテーマに、3名の方がホッと会に参加をしてくれました！

こだわりに対しどこまで付き合えばいいのか、どの様に向き合ったらいいのかという点については、皆
さん共通して悩んでいるというお話が聞かれました。

成長して理解できる事が広がった分、こだわりがより細かくなった。兄弟や親子でも、それぞれ自分な
りのこだわりを持っているためぶつかる事も多い。本人が何にこだわりたいのか、上手く伝えられない
事で癇癪になってしまう。という話があがりました。色々な場でこだわりにつき合えずぎてしまうと、
全てが思い通りになってしまうことを覚えてしまうというアドバイスを貰った。思い通りにいかないこ
とがある、仕方がないという事を気長に教えるようにしている。外でそうになってしまうと人の目も気にな
ってしまうが、本人のためと思って教えるようにしている。でも兄弟がいるとそれぞれのペースもあり、
それで疲れてしまう。早くして欲しいと感じてしまうという率直な意見も話してくださいました。
大人の都合で急いでいる時は押し付けてしまうこともある。しかし、いろいろな所へ相談して、まあい
いかと思えるようになった。余裕をもって動くようにしたことで自分も余裕を持てるようになった。と
いう経験談も聞かせて頂きました。



こだわりという言い方をすると悪いことのように感じてしまいがちですが、こだわること
で安心を得られることもあります。大人も小さなこだわりをみんな持っています。こだわ
りを無くそうとするよりも“なぜこだわるのか？”を理解してあげることが大切です。な
ぜこだわるのか理解できない時には、自分と相手の大事にする基準が違っていると、向
きあうことが大切です。「あなたはそう思うのね」という基準で出発してみてください。

うみのこセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することができます。
予定の確認等にご活用下さい。
各行事のお知らせや、活動報告等も随時掲載していきます。

うみのこセンター おたより

